

浦安市障がい者就労



支援センター通信



浦安市障がい者就労支援センター
(浦安市ワークステーション 1F)
住 所 279-0032 浦安市千鳥 15-5
TEL 047-304-6200
FAX 047-304-6202
✉ urayasu-syurosien@roukyou.gr.jp
開館日 月曜日～金曜日(祝日を除く)
開館時間 午前9:00～午後5:30

令和 4 年度第 2 回障がい者就労支援ネットワーク会議が開催されました



2 月 17 日(金)に『令和 4 年度第 2 回浦安市障がい者就労支援ネットワーク会議』が開催されました。第 1 回の開催に引き続き、市内の福祉事業所、特別支援学校、特例子会社の皆様にご参加を頂きました。お忙しい中、ご参加をいただき、誠にありがとうございました。

今回は、前半に浦安市での関係会議体の報告を行い、後半からは「合理的配慮について」のグループワークを実施しました。

6 つのグループに分かれて、それぞれの立場から、テーマについて話し合い、課題や改善点等の検討を行って頂きました。今回のセンター通信誌では、グループワークで挙げられた内容についてご紹介いたします。



↑グループワークの様子

グループワークテーマ:「合理的配慮」について

合理的配慮とは？

「障害者が他の者との平等を基礎として全ての人権及び基本的自由を享有し、又は行使することを確保するための必要かつ適当な変更及び調整であって、特定の場合において必要とされるものであり、かつ、均衡を失した又は過度の負担を課さないもの」(障害者権利条約 第 2 条)

合理的配慮の提供は、障がいのある人から医師の表明があった場合に、個々の特性・状態に応じて、社会の中にあるバリアの除去を、負担が重すぎない範囲で対応する事を求めています。

テーマに対する課題・悩みについて

- ・配慮しているが、職員不足が課題である。
- ・障がいも内容が様々であり、何をどう配慮すれば良いのか悩むことが多い。
- ・自分がした「配慮」を相手が望まなかったことがあった。本人の求める配慮と可能な配慮の合致が難しい。
- ・目に見えない配慮に対して、どこまで対応すればいいのが課題である。
- ・「配慮＝特別扱い」だと思っている方もいる。
- ・集団生活には折り合いが必要なことも多く、配慮とのバランスが難しい。

テーマに対する具体的取組みについて

- ・配慮出来ることとして、「できる事」と「できない事」があることをあらかじめ伝えておく。
- ・特性について理解し、支援者間で共有する。
- ・配慮について、全員同じ対応をしていることが分かり易いように、「見える化」をする。
- ・労働環境の整備。トレイの手すり等の施設面、物理的な配慮から、伝え方等の工夫やスケジュールを明確にし、必ず事前に伝える等の配慮を行っている。
- ・配慮が必要な場合は、これまでのルールや慣行を柔軟に変更するようにしている。

春一番も吹き、日差しもすっかりと暖かくなりました。春の訪れとともに、目や鼻がむずがゆくなっていく方も少なくなることでしょう。春は「花粉症」の季節です。今回は、「花粉症」をどのようにのりきっていくか、一緒に考えていきたいと思います。



そもそも「花粉症」とは？

「花粉症」は、体の免疫(体をウイルス等から守る働き)が、体に入った花粉に過剰に反応するアレルギー反応です。体から花粉を出すために、涙や鼻水、くしゃみ等が出てしまいます。わずかですが、熱が出ることもあり、体のだるさ、ぼーっとする等の症状も引き起こします。

花粉の種類

スギ花粉(2月~4月)

ヒノキ花粉(3月~5月)

イネ花粉(5月~6月)

ブタクサ花粉(8月~10月)

花粉症の原因として一番有名なのは「スギ花粉」ですが、それ以外にもこの世界は花粉であふれています。こう見ると、春以外にも花粉はたくさん舞っていますね。油断せずに対策をしていきましょう！



少しでも症状を抑えるために…

右に挙げている対策は、少しでも花粉を体に入れないようにする方法のほんの一部です。これで花粉症が治るという訳ではありません。症状があまりにひどい場合は、病院を受診することの検討も必要です。

上手に花粉症と付き合って、暖かい春を楽しみたいですね！

マスクをする

定番の予防法です。鼻や口から花粉が入るのをある程度ブロックできます。

つるつるした服を着る

表面に凹凸の少ないナイロン等の生地の方が、花粉はつきにくくなります。

こまめに掃除をする

家の中の花粉を少しでも減らし、落ち着いて過ごせる場所を増やしましょう。

新型コロナウイルス感染症対策について

-  咳エチケットの観点から、職員はマスクを着用するようにしております。
-  自宅で検温の上、来所をお願いいたします。
※37.5℃以上の発熱等の風邪症状がある場合は、来所を控えてください。
-  マスクの着用と来所および退所時に、手指の消毒のご協力をお願いいたします。
-  面談および講座の運営は、ソーシャルディスタンスを保ち実施しております。

支援センターまでのアクセス



アクセス

公共交通機関 舞浜駅南口より東京ベイシティバス20系統千鳥線(バス乗車10分)

舞浜行(千鳥循環) 千鳥西行 クリーンセンター行 クリーンセンター下車 徒歩7分

※千鳥車庫行のバスはクリーンセンターバス停には停車しません。